

報道関係者各位

株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン

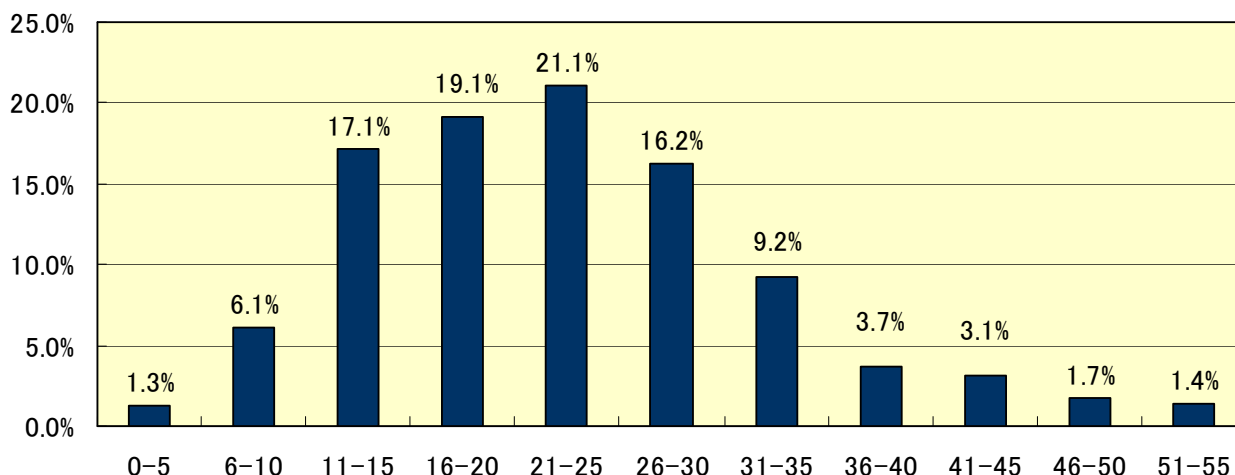
「GDO スコア管理」サービス利用者数が 15 万人突破！

～プレーの分析ができ自分のランキングがわかる、ゴルファーに人気のサービス利用者増大～

ゴルフ総合サイト(ゴルフ用品 E コマース・ゴルフ場予約・ゴルフ関連情報配信)最大手の、(株)ゴルフダイジェスト・オンライン(本社：東京都港区、代表取締役社長：石坂信也、以下 GDO)は、サイト内で展開している「GDO スコア管理」サービス(<https://www.golfdigest.co.jp/score/default.asp>)の利用者数が、10月24日時点で150,170人と15万人に達したことをお知らせいたします。

この「GDOスコア管理」サービスは、2002年7月よりスタートしたGDOクラブ会員向け無料サービスで(会員登録無料)、ユーザーがホールごとのストローク数やパッティング数、フェアウェイキープ、OB数やバンカーに捕まったかどうか、またペナルティ数など細かなデータを入力、蓄積することで、平均ストローク率や平均パッティング率、フェアウェイキープ率、バーディー率やバンカー率、OB発生率など、自分のプレーを様々な角度から分析することができます。スコア入力時は、当社のゴルフ場データベースに登録されている全国2,300以上のゴルフコースを都道府県やゴルフコース名で検索、プレーしたゴルフコースのホールごとの基本情報(ヤーデージやパー)が自動的に表示されます。また、3回以上スコアを入力することでGDOオリジナルハンディキャップが付与され、ユーザーはGDOスコア管理利用者全体での自分のランキングを知ることができます。加えてPCと同様の項目を携帯電話からも入力も可能ですので、ユーザーはプレー後すぐに自分のスコアを入力することができます。

<GDOオリジナルハンディキャップホルダーの分布>



GDOオリジナルハンディキャップを取得したユーザーのハンディ分布を見ると、①ハンディ16から25のアベレージプレーヤーが全体の約4割を占めている、②ハンディ0から15のシングルプレーヤーもしくはローハンデプレーヤーも全体の24%強、などの傾向が見受けられます。また、GDOオリジナルハンディキャップは、通常36までであるハンディキャップを55まで設定しているのも、ビギナーの方達にも自分のハンディキャップを活用してゴルフを楽しんでいただけます。実際、ハンディキャップ36以上のユーザーは全体の約10%に及んでいます。